MONTHLY NEWS
京都画廊連合会ニュース
THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS
2012 11月号
No.－451

山口華楊展

と　き／11月２日(金)～12月16日(日) ９：30AM～５：00PM
ところ／京都国立近代美術館（月曜休館）
京都市左京区岡崎公園内　☎075-761-4111

山口華楊（やまぐちかよう）は、1899年（明治32）に京都市内の友禅染め職人の家に生まれ、1912年に竹内栖鳳門下の西村五雲塾に入る。京都市立絵画専門学校に入学した1916年（大正５）には、第10回文展に《日午》が初入選して早くも非凡な才能を示した。1927年（昭和２）の第８回帝展で《鹿》、翌年の第９回帝展で《猿》が連続特選となり高い評価を受ける。その後《耕牛》《洋犬図》など前期の代表作を発表して、帝展の中堅画家として順調な活躍を続ける。また京都市立絵画専門学校、京都市立美術専門学校で長く教鞭をとり、さらに1938（昭和13）の五雲急逝後は研究団体・晨鳥社（しんちょうしゃ）を新たに結成して、後進の育成に努めた。戦後は、《黒豹》（1954年）、《霽》（1968年）、《生》（1973年）、《幻化》（1979年）などの名品を次々と発表した。

「幻化」1979年
（損保ジャパン東郷青児美術館蔵）

「樹」1963年
（京都市立芸術大学資料館蔵）

華楊は円山四條派の写生画の伝統を正しく継承するとともに、独自の鋭敏な感性と優れた知性により、生命感に満ちた温かみのある花鳥画、動物画の世界を拓いて確固とした地位を築き、1981年（昭和56）には文化勲章を受章した。その翌年、パリで開催された個展を好評裡に終えた一年半後、1984年（昭和59）に84歳の生涯を閉じた。

25年振り２回目となる本展では華楊芸術の神髄が堪能できる。

生誕125年・東と西の出会い
バーナード・リーチ展

と　き／10月31日(水)～11月11日(日) 10：00AM～８：00PM
ところ／京都髙島屋グランドホール〈７階〉
京都市下京区四条河原町　☎075-221-8811

日本を愛し日本に愛された、英国の陶芸家バーナード・リーチ（1887～1979）の生誕125年を記念する展覧会である。香港に生まれ、幼児期を日本で過ごしたリーチは、英国の美術学校で学び、22歳のときに日本に再訪を果たす。白樺派の同人等にエッチングを教授するうちに、民藝運動を指導する柳宗悦と知り合い、日常生活の中で芸術をとらえる視点をもつ。楽焼きの絵付け体験から陶芸に興味を持ったリーチは、富本憲吉を誘って六世尾形乾山に入門し、陶芸家の道を志した。

日本に10年間滞在した後、1920（大正９）年に浜田庄司を伴って英国に帰国し、セント・アイヴィスに登り窯を築いた。その後もリーチは度々来日し、益子（栃木県）や出雲（島根県）、小鹿田（おんだ）（大分県）などの窯を巡り、職人たちに惜しみなく技やデザインを教え、自らも優れた作品を残している。リーチが目指した「東洋と西洋の美の融合」は、近代日本の陶芸が進むべきひとつの指標となった。

鉄絵組合陶板〈生命の樹〉
1928年 英国 セントアイヴス
（京都国立近代美術館蔵）

会場 ＼ 日曜		1木	2金	3㊏	4㊐	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11㊐	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18㊐	19月	20火	21水	22木	23㊎	24土	25㊐	26月	27火	28水	29木	30金	12/1土	
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111			山口華楊展（３F）（月曜休館）																														→12/16
			日本の映画ポスター芸術（４F）（月曜休館）																														→12/24
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151			特別展覧会　宸翰（しんかん）天皇の書 －御手（みて）が織りなす至高の美－																									全館休館					→1/7
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F		祇園祭－霰天神山の名宝－（～１/６）・よみがえる羅城門～模型の楽しみ方２～（～12/２） 京都府コレクション　鎌倉・室町古筆の世界（～11/25）																														
	3F 4F		シャガール展2012－愛の物語（月曜休館）																														
	5F		ダウン症の天才書家 金澤翔子 －共に生きる－						第46回 心象書展					家族の肖像・年賀状の32年																	第24回 工芸美術 創工会展		→12/2
															京都大学写真部ＯＢ会																		
															第20回早蕨会書展																		
																絵更紗美術協会																	
																草土社人形展																	
	6F	第31回京仏具四人会展		金澤泰子講演会							飯山学院墨跡展 竹心会書展						龍門社選抜書道展																
	別館	着物ニ恋スル季節展								KPA「メイキング・ワークショップ」							佐々木真弓・アトリエステンドグラスランプ展				第84回読友禅染競技会											

会場 ＼ 日曜		1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	12/1 土	
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771－4107	本館	京都市美術館コレクション展第２期 「京の画塾細見」（月曜休館）																															
	本館	大エルミタージュ美術館展　世紀の顔　西欧絵画の400年（月曜休館）																															→12/6
	本館	第39回創画展												第76回自由美術展							第66回二紀京都展									第80回独立展		→12/9
	本館	第39回創画展												第67回行動展								第46回女流陶芸公募展								第97回二科展		→12/9
	別館	第26回京都芸術祭国際交流総合展 関西春陽会展					第67回新匠工芸会展							第37回浄土宗芸術祭美術展										2012年私学展				楽書会書展			→12/2
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	第28回ハクの会作家展					颯々展（日本画）							冬季選抜京都墨彩画壇展							光風会 京都作家展（洋画）							ファム展（洋画）				→12/2
	2F	４遊（洋画）					示現会京都芸館展（洋画）							篁会書展														宇高・通成面乃会展		水月会書展	→12/2
	3F			凰交会かな書展						第３回 祐の会日本画展						第30回 木陽会展（洋画）								第13回いづみ会作品展（俳画・墨彩画）								
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26　463-0007		特別企画展「41人の作家による京のうつろい　－秋から冬へ－」 ミニ企画展「季節を詠むこころ－印象の秋と冬－」																															→12/9
企 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側　525-1311		ロニスの愛したパリの日常、WILLY RONIS展（月曜休館）																															
企 髙島屋 下京区河原町四条下ル 221－8811	画廊	－鼓動－三原研展（陶芸） 開窯100年 三代叶松谷展						作陶五十年　中里隆展							－春秋日月－ 稗田一穂展（日本画）							美悠久・夢無辺 絹谷幸二展（洋画）							玉置保夫展（陶芸）			→12/4
企 髙島屋 下京区河原町四条下ル 221－8811	グランドホール	生誕125年　東と西との出会い バーナード・リーチ展													旧七夕会 池坊全国華道展						お歳暮ばらのギフトセンター会場のため お休みします											→12/17
企 大丸 中京区四条高倉 211－8111	画廊	通次廣茶陶展						次世代に連鎖する想像人（ファンタジスタ）作品展							イーダ・ヴァリッキオ デイビット・クレイン ２人展							大塚千聰　日本画展							輪島漆芸逸品展			→12/4
企 大丸 中京区四条高倉 211－8111	６階催場	京都新世代いけばな展 イ・ケ・バ・ナ・ル																															
企 中信美術館 上京区下立売油小路東入　417-2323		「対象からの誘惑　－石本正　新作展－」（月曜休館）																															→12/16
企 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東　752-3277		秋季特別展「並河七宝の記憶」（月・木曜休館）																															→12/9
企 美術館「えき」KYOTO ＪＲ京都伊勢丹７Ｆ　352-1111			平等院養林庵書院　襖絵奉納記念 山口晃展　～山口晃と申します　老若男女ご覧あれ～																														→12/2

会場 ＼ 日曜	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	12/1 土	
貸 アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入　221-5397	五次勝木彫展						馬渕貴子油彩展							長谷岩友展							池田泰佑 ～陶製モザイク展～							高井弘明 日本画展 ～バード～			→12/3
貸 企 アートスペース虹 三条蹴上都ホテル隣　761-9238	岩村伸一展（平面）					河原敦子展（平面）							植草美里展（平面）							佐竹龍蔵展（日本画）（26日休廊）												→12/2
貸 企 アートスペース東山 東山区三条神宮道東入　751-1830	櫻田一郎個展					門川昭子個展							藤田史枝作陶展							岩田斐子個展							銅版画第29回 グループ遊展				→12/2
貸 アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側　761-9401	常設展（月曜休廊）　貸画廊予約受付中																															
企 イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入　761-7372	川村悦子個展「草木繁るところ」																辻村史朗個展 「土」展															
企 一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル　211-1013	常設展（日本画・洋画）																															
貸 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル　231-3613	木版画常設展（貸画廊受付中）																															
企 絵草子 東山区新門前通東山西　551-9137	常設展																															
企 貸 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入　211-5552		吉田桂子×西岡義弘－織×陶－（木曜休廊）														八田亨　陶展（木曜休廊）																→12/4
企 御池画廊 北区小山上総町20-2　492-3083	洋画・日本画常設展（日祝休廊）																															
企 カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入　221-2996	清水豊展（日本画）												常設展																			
企 画廊おかざき 左京区岡崎神宮道西側　761-0027	現代工芸作家常設展																															
企 画廊きよみず 東山区清水五条坂　525-2062	日本画常設展																															
企 貸 画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル　231-0938	貸画廊受付中																															

企：企画および常設を中心に活動する画廊　貸：貸画廊

荻 野 丹 雪 展

と　き／11月１日(木)～11月11日(日) 10：00AM～６：00PM
ところ／大雅堂　地下１F～３F展示室（会期中無休）
京都市東山区祇園町北側301-２　☎075-541-7388

この度、荻野丹雪展を開催致します。弊廊の地下１階～３階までを①近作小品展、②造形・般若心経を中心に、③私の仕事展（書とデザインのはざまで）の３テーマに区切り展示されます。

３階に展示予定の大作（250×800cm）をはじめ、小品から大作の額や掛軸を含む約30点と「私の仕事展」では荻野先生がデザインされた色々な作品を展示致します。是非この機会にご高覧下さいませ。

〈作家より展覧会へ向けて〉

個展をする度に私の原点探しがはじまる。今だ、私は確かな手掛かりが、つかめぬまま作品創りを楽しんだり、苦しんだり…。書かデザインか―。文字か抽象か―。やはり多種多様な表現が私らしさということになってしまう。今回の主なテーマは「造形・般若心経」。仏教のこともよくわからない、ましてや悟りなど手にしたこともない私が、なぜに般若心経などと。

「造形・般若心経」 250×800cm

京都にある浄瑠璃寺（九体寺）の大僧正　佐伯快勝師が、平成21年に密教教化賞を受賞された。その記念のお祝いにと、新造された釈迦如来像の胎内納入のための謹写に当たらせてもらったという有難いご縁にはじまる。細事八千字の巻物に精魂こめたあとの反動のようなものなのか、やたらでっかいものを創りたくなった。高さ2.5メートル、幅８メートルに276文字。精神を体得するとか、鎮魂の思いとか難しいことはさておき、造形への志向が先にたってしまって、墨をぶっつけたり、ひっかいたり、画面の上で、無目的な遊びをしたに過ぎないのかも知れない。仏さまに叱られるかもと思う反面、見護られているという安心感のようなものが、入り混じった制作の日々。

想像のなかでしか見えないものを墨象という形で現わした作品大小約30点。併せて、日頃の私の仕事（デザインと書）の一端をも展示いたします。ご高覧いただければ嬉しく存じます。　　平成24年10月　荻野丹雪

【荻野丹雪　略歴】

1939年兵庫県丹波生まれ。グラフィックデザインの仕事をしながら、1970年頃から書の道に傾注。多数のグループ展の他、17回の個展で作品を発表してきた。伝統的な書や墨をベースにした文字作品から抽象画まで。また商品デザイン及びマスメディアにおいてよく知られるものに、ウイスキー「響」、花博「咲くやこの花舘」、NHKテレビ小説「あすか」、大河ドラマ「新撰組！」等の題字がある。

平等院養林院庵書院 襖絵奉納記念
山 口　晃 展

と　き／11月２日(金)～12月２日(日) 10：00AM～８：00PM
ところ／美術館「えき」KYOTO（会期中無休）
京都市下京区京都駅ビル JR京都伊勢丹７階隣接　☎075-352-1111

山口 晃と申します　老若男女ご覧あれ

大和絵や浮世絵を思わせる伝統的な手法を取り入れつつ、キャンバスと油絵具を使うという独特な表現で、人物や建築物などを緻密に描き込む画風で知られている山口晃。武士を馬型のバイクに乗せ、超高層ビルに瓦屋根を描くなど、過去、現在、未来の時空を混在させながら、現代の日本の姿を批評精神とユーモアを交えて描き出す作品は、日本のみならず世界からも幅広く人気を得ている。

五木寛之作「親鸞」挿画より

「江戸しぐさ」の為の原画より

2012年、山口晃は京都宇治の世界遺産・平等院へ襖絵を奉納することになった。11月の平等院養林庵書院襖絵一般公開に併せ開催する本展では、ドローイング、油絵から立体作品および挿画までを一堂に展観する。山口晃の魅力的な仕事を堪能できる好機である。

「邸内見立　洛中洛外圖」

山口 晃　略歴

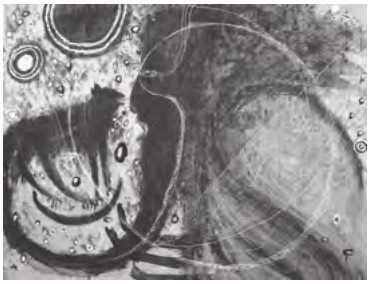
1969年　東京に生まれ、群馬県桐生市に育つ。
1996年　東京藝大大学院（油画）博士課程終了。
2007年　上野の森美術館で「アートで候、会田誠・山口晃」展。
2008年　アサヒビール大山崎山荘美術館で個展開催。
　　五木寛之の新聞小説「親鸞」の挿絵制作。
2012年　作品集が青幻社より刊行予定。

「深い闇の奥底」
フランソワ・ビュルラン展

と　き／10月26日（金）～11月18日（日）１：00PM～７：00PM
ところ／ギャルリー宮脇（月曜休廊）
京都市中京区寺町通二条上ル東側　☎075-231-2321

フランソワ・ビュルラン（François Burland 1958～）はスイスの現代美術家。独学の奇想、幻視の画家・造形作家として欧米で著名。美術館・博物館での個展歴も多い。日本では2009年12月にギャルリー宮脇で初個展を開催した。本展出品作の「深い闇の奥底」シリーズは、食料品店で使われる茶色の包装紙に描かれている。それは生き物の皮のような生暖かいテクスチャーを醸す。そしてそこに、すべての人間の内奥に潜む未開の映像が、ほとんど筆を使わず手で影絵のように描き塗られている。３m長の大作含む30点を展覧する。

※パンフレット『螺旋階段』第93号掲載文より（会場にて無料配布）


「深い闇の奥底」75×100cm　混合技法

「ビュルランの作品を目の前にしていると、闇に深く心と身体を溶かし込んだときのしずかな心地よさを思い出す。その安らかさは、恐怖の一歩さき、狂気の手前にある、一瞬の心地よさで、あまり深く立ち入ってはならないからこそ、惹かれる。」（朝吹真理子）

「野蛮と粗野というかつての意味での原始主義の到来が予感されるのは、この21世紀という時代、そしてとりわけ、これらビュルランのデッサンにおいてである。」（ミシェル・テヴォー）

「深い闇の奥底」50×62cm　混合技法

ロニスの愛したパリの日常
WILLY RONIS展

と　き／10月６日（土）～11月25日（日）10：00AM～６：00PM
ところ／何必館・京都現代美術館（月曜休館）
京都市東山区祇園町北側271　☎075-525-1311

このたび、「ロニスの愛したパリの日常　WILLY RONIS展」を開催いたします。

ウイリー・ロニス（1910-2009）は、アンリ・カルティエ＝ブレッソン、ロベール・ドアノーと共にフランスが生んだ世界的な写真家です。

パリに生まれたロニスは音楽家を志しますが、写真修正師の父の影響で写真の世界に入り、優れたルポルタージュをはじめ、広告、ファッションなど多方面に渡って活躍し、多くの作品を残しました。

その視線は、パリの街とそこに暮らす人たちにも向けられ、街に住む生活者の一人として、同じ立場で市井の人々を写し続けました。独自のユーモアと温かさが光る彼の作品は、いつの時代も変わることのない、何気ない日常の一コマにある生きる喜びや美しさを気づかせてくれます。

本展では、何必館コレクションの中から厳選されたサイン入りオリジナルプリント約60点を、「街路」「表現の模索」「ルポルタージュ」「旅」「子供達」という５つのテーマに構成し、展覧いたします。この機会に是非ご高覧下さい。

ウイリー・ロニス
「セーヴル・バビロン交差点、パリ」
1948年

http://www.kahitsukan.or.jp
記念出版『ウイリー・ロニス　写真集』 2,800円

ウイリー・ロニス「バスティーユの恋人」1957年

第１回 清水　豊 展

と　き／10月30日（火）～11月11日（日）12：00～６：00PM
ところ／カギムラ画廊（会期中無休）　☎075-221-2996
京都市中京区河原町通四条上ル２丁目東入下大阪町354-2

森の中へ足を踏み入れ、岩に登り、全身で自然を感じる。
クライミングとの出会いが僕に大きな喜びをもたらしました。
生きていること、絵を描けることに感謝します。
森と光をテーマに作品を発表致します。

「River」100号変形

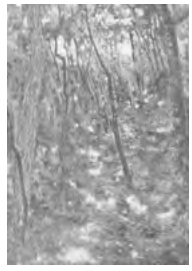
清水　豊　略歴
1967年　大阪府に生まれる
1995年　京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画（日本画）専攻修了

受賞・出品
1993年　第19回春季創画展（京都）、春季展賞受賞（同94、95、99）
1994年　第１回三渓展、優秀賞受賞（横浜市）
1994年　第21回創画展、創画会賞受賞（同96、00、02）
1994年　第29回現代美術選抜展（文化庁）
1995年　第47回京展、栖鳳賞受賞
1996年　第５回京都新聞日本画賞展、優秀賞受賞
1996年　第48回京展、市長賞受賞（同98）
1997年　第14回山種美術館賞展　出品
1997年　京都日本画家協会新鋭選抜展、京都府知事賞受賞
2002年　第九回川端龍子賞展、優秀賞受賞（和歌山市）
2002年　第37回現代美術選抜展（文化庁）
2007年　創画会60年展　出品
個展
1999年　戸村美術（東京・京橋）
2002年　ギャラリー四季（京都市）
2003年　大和画廊（岐阜市）
2011年　大和画廊（岐阜市）
2012年10月現在　創画会会員

住所　〒616-0005　京都市西京区嵐山山田町3
電話　075-861-2427

「渓」10号P

「モリ・ソラ」10号P


「空のコトバ」60号変形

第19回 書 画 ま つ り

と　き／11月10日（土）～11月25日（火）10：00AM～６：00PM
ところ／ギャラリー鉄斎堂（会期中無休）
京都市東山区新門前通東大路西入ル　☎075-531-6164

毎年恒例の書画まつりもお陰様で今年19回展を迎えることになりました。
今回も新画・古画をはじめ諸道具などあわせて約1000点余りを展示即売させて頂きます。沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思っております。この機会に是非ご来店くださいませ。

主な出品作家
古画より　－円山応挙、池大雅、森狙仙、祇園井特
　　伊藤若冲、酒井抱一、松村呉春、山口素絢ほか
書より　　－白隠、黄檗宗、本願寺、大徳寺もの、慈雲、蓮月、
　　海舟、虚子ほか
新画より　－竹内栖鳳、上村松園、富岡鉄斎、橋本関雪、福田平
　　八郎、小野竹喬、徳岡神泉、堂本印象、上村松篁、
　　池田遙邨、秋野不矩、横山大観、小川芋銭、山口蓬春、
　　棟方志功、竹久夢二、向井潤吉ほか
　　道具も茶道具、漆器、等ございます。

福田平八郎「初日出」

山口素絢「美人」

白隠「達磨」

「蝉耳付古銅花入」

諏訪蘇山「青瓷三足香炉」

向井潤吉「奥嵯峨の春」

書画まつり図録
3000円にて販売致します。
（２冊組　830点掲載）

辻村史朗「土」展

と　き／11月17日(土)～25(日) 11：00AM～７：00PM
ところ／イムラアートギャラリー（会期中無休）
京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町31　☎075-761-7372

奈良県水間町、美しき人里離れたこの地を庵に選び、火と土と共に生きる陶人、辻村史朗。自然釉の深い味わいと力強い存在感溢れる作風が特徴の、今日本を最も代表する陶芸家です。氏のライフスタイルは全てが辻村史朗作品といっても過言ではありません。重厚で分厚い引き戸、炭の煙でいぶされた黒光りする柱や床、無造作に塗り込められた土壁。家屋、茶室、寄り付き、全て辻村氏本人が運び込んだ材木を使い自ら施工。それだけでも心奪われてしまいます。そして招かれた客人たちは氏とその家族からの心のこもったもてなしを受け、盃を交わすのです。よって心が通い豪放磊落な辻村氏の作りだす器の意味を知るのです。

師をもたず、独自の方法で作陶を極めた辻村史朗の制作スタイルは、非常に豪快で奔放です。自他ともに認める多作で、年に数えきれない作品を作り出します。またそれらは雨風に晒されながら自然と風合いを増していき、奈良の大自然をそのまま閉じ込めたかのような、奥深い景色を作り出すのです。また、作陶だけにとどまらず書、絵画と幅広い作品製作にも長年力を注ぎ続け、その作風は大変力強く圧巻であります。辻村史朗の茶器・食器・絵画と書の展覧会を３会場にて同時開催致致します。

それぞれに力を注いできた作品をそれぞれの異なった設えでどうかお楽しみください。

京都随一の骨董通りである古門前に店を構える「てっさい堂」にて茶器、古門前から新しいスペースへ移り、本展がこけら落しとなる「tessaido 昂」にて食器、丸太町から現代アートを発信し続ける「imura art gallery」にて絵画と書。

京都での個展の開催は７年ぶりとなる大変貴重なこの機会、是非ご高覧下さい。

「ドーム教会」（油彩）
90.9cm×60.6cm

「自然釉丸壺」
径44.5cm×高さ42.5cm

辻村史朗略歴
1947　奈良に生まれる。
1965　画家を志し、東京へ上京。井戸茶碗に魅せられ作陶を決意。
1969　作陶を始める。
1970　奈良・水間に家を建てる。
1993　英国・ウエスト　デボンに築窯作家略歴

来野あぢさ日本画展

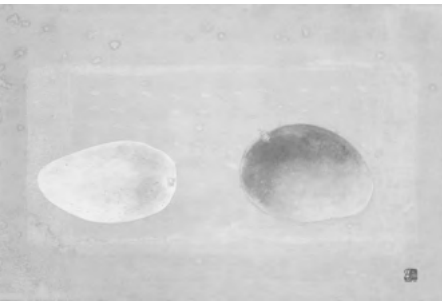
と　き／11月17日(土)～12月１日(土) 10：30AM～６：30PM
ところ／蔵丸洞画廊（会期中無休）
京都市中京区御池通寺町東入ル　☎075-255-2232

自己主張はしないが、存在感はある。

画面の中に描かれた果物や植物は無造作といえるほど、ごくごく自然に描かれ、その絵からは湿度や香りが漂ってくるようです。しっとりとした瑞々しさ、土や草の気配、それらは常に自然のごく近くで日常を送っている来野あぢさだからこそ描き出せるものかもしれません。

20点内外、小品を中心に展示予定。今回は「水」をテーマとした作品も数点あります。蔵丸洞画廊では２年ぶりの個展。

どうぞご高覧下さい。



「南のくだもの」 6号P

来野あぢさ　Ajisa kitano
1959年　京都に生まれる
1982年　第６回京都美術選抜展　京都府買上
京都市立芸術大学卒業
第９回創画展入選（'03年まで出品）
1983年　第８回京都美術展新人賞受賞
来野あぢさ・猪熊佳子・松生歩らによる三人展
（京都府立芸術会館　'07年まで毎年）
1984年　東京セントラル美術館日本画大賞展入選（同'86・'88年）
第２回京都美術工芸選抜展　京都府買上
京都市立芸術大学大学院修了
1985年　第８回山種美術館賞展出品（同'87年）
京都市選抜展出品（同'86年）
1986年　第１回川端龍子賞展優秀賞受賞
1988年　日本画の裸婦展出品（埼玉県立美術館）
京都日本画家協会選抜展佳作賞受賞
1989年　女流画家展（以後毎年）　次代をになう作家展優秀賞受賞
1990年　両洋の目現代の作家展推奨
1991年　京都新聞日本画賞展優秀賞受賞
1998年　第24回京都春季創画展春季展賞受賞
1999年　個展（京都）
2000年　個展（蔵丸洞画廊・京都　'02･'04･'06･'08･'10年）
2003年　第30回創画展創画会賞受賞
2005年　第６回菅楯彦大賞展佳作賞受賞
無所属。現在日本画の講師としても活躍。

会場		1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	12/1 土	
企 画廊彩雲 宇治市折居台1-4-40 23-1468		常設展（土・日・祭日休廊）																															
企 画廊たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225		日本画常設展																															
貸 画廊ビーナス 三条大橋東一筋目上ル東 771-3104		秋の風景画					着物の変身　秋のファッション														第14回アムール展							休廊					→12/3
貸 ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		洋服とアクセサリー（廣瀬光美）																			中沢和人　二人展							墨彩画展 黒岩豊隆					→12/2
貸 企 ギャラリー青い風 左京区岡崎神宮道東側 752-0182		長谷川敦子展 （洋画）					臨時休廊																										→12/10
貸 ギャラリーいちかわ 下京区河原町松原上ル 351-7267														第８回３人展 （伊川照・河内弘安・田中秀二郎）							絵画 鳥越ゆり子展											
貸 企 ギャラリーM 中京区蛸薬師高倉西 221-0979		イスタンブール・トルコを描く展 （油彩他、松本祐佳）																			紅葉の京を描く展 （松本祐佳）												
貸 ギャラリーカト 中京区寺町御池下ル 231-7813	1F	月燿会展					今村栄吾個展							昭和美術選抜展							青木茂表具展							日曜画家協会展					→12/2
	2F	友彩会展					中井潔個展							山下尚三個展							平安の雅　継ぎ紙展												
企 貸 ギャラリーかもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558		中本一彦（木版）・清水治枝（銅版） 私的な詩的な作品展																				中村加代子作品展 （水墨画）											→12/9
貸 企 ギャラリー河原町 中京区河原町二条上ル 231-6249		常設展										島津退職者 写真展		常設展																			
貸 ギャラリー祇園小舎 東山区四条通縄手東入 551-3828			第23回 楽々悠々市				第５回 Mlhoko水墨画展							うつわと手織り 増見康美　伊吹邦子							虹の会絵画展（秋編）									清水光美 パステル画 水彩画展		→12/2
貸 ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955		遊遊展					第23回 SABATO展							第14回 丸池 69展							青野平 パステル画個展							画綴師 樋田享子個展					→12/2
貸 企 ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	河村雅文展					井手本貴子展							木代喜司展							三人の絵画展 日下部直起 蛭田均・山本桂右							武田あずみ展					→12/2
	2F	国際交流総合展 選抜作家展					松石俊夫展																					谷内春子展					→12/2
貸 ギャラリー佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767		第１回日本板画院 近畿支部展					福田和真展														篠崎昇　風刺画展												
企 ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401		赤瀬 ミフサ												エスプリPART２ 今井俊満、岩泉慧 etc.																	岩泉慧展	→12/9

会場		1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	12/1 土	
企 ぎゃらりぃ思文閣 東山区古門前大和大路東 761-0001																		戸田勝久個展 10：00～18：00（会期中無休）															
企 ギャラリー白川 東山安井東一筋目南 532-2616		斎藤祝子展「共振する小宇宙」 （月曜休廊）												常設展																			
貸 ギャラリー翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154		タッグマッチ ～次元を超えて～ （版画・工芸他）					辻ちあき・河原崎純子二人展 （帽子・オルゴール他）							アトリエ SIX 展 「チャレンジ」（ステンドグラス）							染・用・要・美　紀田秀夫染展 （暖簾・Tシャツ・ショール他）（26日休廊）													→12/2
貸 企 ギャラリー16 東山区三条通白川橋西入上ル 751-9238		中島愼一展　－風景（記憶）－ （平面）（月曜休廊）													越田博文　（平面） （月曜休廊）													田渕豊明展 （平面）					→12/8
企 ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522		常設展 鴨居玲・熊谷守一・小茂田青樹・長谷川潾二郎・高山辰雄・伊藤若冲・白隠・蕭白																															
貸 ギャラリー象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738		常設展（和太鼓展示）																															
貸 ギャラリー高倉通 中京区高倉姉小路下ル 221-3390		大久保雅 蔵馬工房展					書＆陶・三人展							手織展 “おもいっきり、縞”							頴川麻美子 －小さな日本画展－							Glass Art Jewelry 母と娘の２人展					→12/2
貸 ギャラリー Little House 下京区室町四条下ル 090-9977-1559		岡村澄蒼展					国栖晶子展							岡村澄蒼展							たなかしん作品展 （26日休廊）												→12/2
企 ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		常設展 （６・９日休廊）												第19回書画まつり													常設展 （28・29・30日休廊）					
企 貸 ギャラリー知（とも） 中京区寺町通丸太町東入ル南側 585-4160		アニマル展					大邱アートフェア2012参加のため休廊																					常設展					→12/9
企 ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632		吉原英里展				佐藤巧作品展								山科昌子展（月曜休廊）																			→12/9
企 貸 ギャラリー中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253		杉浦康司展					江本佳寿子展							大道厚子展							稲垣修二郎展							野村昌司展					→12/2
企 ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427		白崎信子 ガラス作品 常設展																															
貸 企 ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	増田実 パステル画展					上岡真志展							丸木俊生誕100年展 丸木俊・位里・スマ展							黒田暢・黒田冨紀子 二人展 （染色・油彩・銅版）							25人の絵展 京都造形芸大教員 の25人					→12/2
	2F						長谷川ゆか展																										
企 ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710		日本画常設展																															
貸 企 ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	陶画塾展（平面）					岡元康隆・西澤慶一２人展 （インスタレーション）							鐘ヶ江美帆展（日本画）							草間喆雄・武田浪・佐藤才子展（月曜休廊）												→12/2
	4F	今～ TOKI ～展 （日本画）					平塚景堂展 （平面）							木内沙織展（織）							服部将己展（陶）							久田多恵展（染色）					→12/2
	5F	日本画の試み展 （掛軸）												四人の仕事展（平面・立体）							張義明展（陶オブジェ）							石田寿治展（染色）					→12/2

会場 ＼ 日曜	1木	2金	3㊏	4㊐	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11㊐	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18㊐	19月	20火	21水	22木	23㊎	24土	25㊐	26月	27火	28水	29木	30金	12/1土	
貸 ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	スコーネクラブ（北欧刺繍）					大阪金曜会（日本画）							日下部教室（洋画）							花夢展（服飾）			シルバー文化祭				ななかまど（クロスステッチ）					→12/2
企 貸 ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	秋のよそおい 長谷川淑子展（月曜休廊）												インドの布 ショール展									3人展 生島庸子・仲恵子・首藤成利						高木唯可水彩画展				→12/2
企 ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	陶芸作品　常設展示																															
企 貸 ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	第27回龍馬追悼展（会期中無休）																															→12/2
企 ギャルリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	伊藤慶二展					休廊							望月通陽　軸装展（会期中無休）													休廊					
企 ギャルリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	深い闇の奥底・フランソワ・ビュルラン展（月曜休廊）																			常設展			休廊				常設展					
企 貸 ギャルリー百音（もね） 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	アンティークマイセン展（カップ＆ソーサー・食器）（5日・12日・19日・26日休廊）																															
貸 ギャリエヤマシタ 1号館 1F 中京区寺町三条上ル 231-6505	氷期への旅（写真・詩・書）					日洋会京滋作家展（油絵）							第15回Namiの会展（洋画）							下林幸子・田嶋香里二人展（洋画）							京都と福岡を結ぶふたり展（なかおしげを・あびるみか）				→12/2
貸 ギャリエヤマシタ 1号館 2F	第1回大人の子供会展（同志社大学OB展）					生きているよろこび2人展（吉川泰史・尾崎真美子）							グループコスモス洋画展							ＬＵＡ展（洋画）							楽しい散歩写真				→12/2
貸 ギャリエヤマシタ 2号館 1F	小栗栖好子水彩画展					京都表具協同組合青年会作品展							日本水彩京都支部小品展								純陽子書画展 玉筍会展（書と水墨画）						楽描会展（色えんぴつ画）				→12/2
貸 ギャリエヤマシタ 2号館 2F	水彩画　仲間展					THE BIG DIPPER（イラスト）																					京都産業大写真部三回生展				→12/2
貸 企 京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																															
企 京都芸術センター 中京区室町蛸薬師下ル 213-1000						オリバー・ヘリング展（写真と映像）																									
企 京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	京都4芸大合同「わん」展（2F） 身近な伝統工芸“京の碗”（1F）																						第54回 京都色絵陶芸展									
企 京都東急ホテルギャラリーkazahana 下京区堀川通五条下ル 341-2646	IKIRU　松永恵子展																				西本梅澤 米壽展											
貸 企 京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	万華鏡 ファンタジー					特別企画展　南正文　日本画展（月曜休館）																										→12/9
貸 企 京町家ギャラリー桂風 下京区仏光寺高倉東 361-4146	常設展（貸ギャラリー申込受付中）																															

会場 ＼ 日曜	1木	2金	3㊏	4㊐	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11㊐	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18㊐	19月	20火	21水	22木	23㊎	24土	25㊐	26月	27火	28水	29木	30金	12/1土	
企 京都芸大ギャラリーアクア 中京区御池通堀川東入 334-2204			「かげうつし-写映・遷移・伝染-」（GallaryB）																													
													池上良子展（GallaryC）																			
企 COHJU contemporary art 1F 中京区丸太町寺町西 256-4707 2F	COHJU selection展（日・月・祝休廊）																															
貸 企 堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	與倉玲展（日本画）					橋本明子日本画展							村山光生 白雲窯作品展							河野秋雨作品展（水墨画）							伊藤五美陶展				→12/2
貸 里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																															
企 蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	常設展「蔵丘洞ノ棚コーナー」（日祝休廊）																	来野あぢさ展（会期中無休）														
企 大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	個展　萩野丹雪展（会期中無休）												常設展　（コンセプチュアルリズムアート）（日祝休廊）																			
企 梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	日本画・洋画常設展（日・祝祭日休廊）																															
企 貸 ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7519	清水信行　日本画展												アナタの中のワタシ展														徳重くるみ ステンドグラス展					→12/9
企 星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	明治・大正・昭和　名作発掘品展																															
企 松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	新・古書画常設展																															
企 MAEDAHIROMI ART GALLERY 中京区河原町二条上ル 741-8757	常設展示																															
企 村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	常設展示（火・祝休廊/6～10日臨時休廊）（10：00～18：00）																															
貸 企 山総美術 山総 シュマン 岡崎神宮道西側 751-6333	石井麻子 ニットアート							渡部正廣絵画展																			中村佳阿瓔展					→12/2
貸 ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341	貸ギャラリー受付中																										樋上千哲展「生きているもののかたち」					→12/2
貸 龍枝堂画廊 中京区寺町二条上ル 252-4120	貸画廊受付中																															

発行：京都画廊連合会　京都市中京区高倉三条上ル　京都府京都文化博物館内（☎222－0895）
〔京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中〕 1年間￥2,000円です。毎月末にお手許に届けられます。申込みは星野画廊（☎771－3670）まで振込用紙をご請求ください。
http://www.kyoto-art.net/